

# 角田高等学校

校訓 質実剛健 自他敬愛



## 1 基本データ

創立：平成17年  
課程・学科：全日課程・普通科  
生徒数：380名  
所在地：〒981-1505  
角田市角田字牛館1番地  
TEL：0224-63-3001  
FAX：0224-63-0523

ホームページアドレス：  
<https://kakuko.myswan.ed.jp/>  
電子メールアドレス：  
kakuko@od.myswan.ed.jp

主な交通機関：  
阿武隈急行線角田駅より徒歩15分（自転車5分）

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

今、角田から無限の宇宙へ  
-磨き合う仲間たちと-

「文武両道」をキーワードに、規律ある進学校を目指しています。一人一人の意欲を引き出す授業で、第一希望の進路達成の実現を強力にサポートします。また、アメリカ短期研修をはじめとする国際理解教育、刈白石高校定期戦など、学校行事が盛りだくさんで、部活動も盛んに行われています。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年、旧角田高等学校と旧角田女子高等学校が統合して誕生した学校です。

旧角田高等学校は明治30年に宮城県尋常中学校伊具郡立分校として、旧角田女子高等学校は明治40年に宮城県伊具郡立角田女子実業学校として、共に創立100年以上の伝統を誇っていました。両校の積極進取の精神と、高い識見を養成する校風は脈々と継承され、卒業生は、国内はもとより国際的にも各界で活躍しています。

また、平成17年8月、米国デラウェア州ドーバー高校と姉妹校の締結をし、毎年3月にアメリカ短期研修を実施しています。

両校の伝統を生かしながら、さらに充実した新しい進学校を目指しています。

### (2) 教育方針

#### (1) 本校の使命

人格の陶冶を図り、生涯にわたって学び続ける力を養い、地域社会のみならず日本や世界で活躍できる人材を育成する。

#### (2) 教育方針

- ①学力の向上
- ②心身の健康の増進と人格の陶冶
- ③人間理解の推進

#### (3) 理想とする角高生

- ①自ら志を抱く生徒
- ②失敗を恐れず粘り強く続ける生徒
- ③自らの考えを適切に表現できる生徒
- ④地域を愛し関わる生徒
- ⑤国際的な視野を持つ生徒
- ⑥角田高校に誇りを持つ生徒

#### (4) 本校で育てる6つの力

- ①志す力
- ②挑む力
- ③伝える力
- ④関わる力

### ⑤認める力 ⑥創る力

#### (3) 教育課程の特徴

##### (1) 教育課程について

本校の教育課程は、大学進学に対応することを主としたものです。45分授業、1日7コマ、週35コマの時間割を設定し、英語・数学・国語の時間数を増やしています。

また、国立大、私立大に加えて、専門学校、就職などの多様な進路希望にも十分に対応するため、平成28年度入学生から、「進学重視型単位制」に移行しました。2、3年次に選択科目を豊富に設定し、生徒一人一人の希望進路に合わせた少人数や習熟度別の授業が受けられるようになりました。進学から就職まで、皆さんの進路実現を応援しています。

授業以外でも、本校が認める社会活動への参加や大学などの学校外の教育機関等での学修について、一定の条件を満たせば単位が認められます。

##### (2) 学力向上に向けて

国語・英語・数学において、「習熟度別授業」を展開し、期ごとに学習の定着度を計りながらクラス分けを実施するため、生徒はその時の学力にあった授業を受けることができます。

また、登校後10分間の「朝学習」により、学習内容の定着や表現力の向上を図り、課外講習などによって応用力を伸ばしています。

その他にも、大学進学に向けてさらに学びを深めたい生徒に向けて、様々な形で手厚い支援を行っています。

##### (3) 希望進路実現に向けて

令和3年度より、従来の総合的な探究の時間を発展的に整理し、「角高夢Project」を立ち上げました。令和4年度以降は、角田市や認定NPO法人カタリバの支援を受け、より充実した探究活動を展開しています。「自己理解」「地域連携」「キャリアデザイン」を3本柱として、角高生の多様な夢（進路ニーズ）に合わせた「自己実現」を達成すること、総合的な探究の時間を通して「6つの力」（志す力、挑む力、伝える力、関わる力、認める力、創る力）を育成することを目的としています。生徒一人一人が自己の課題や地域の課題などを意識しつつ、課題解決に向けて意欲的に取り組んでいます。また、近年では、多くの大学入試（総合型選抜や学校推薦型選抜等）において、探究活動での取り組みが詳細に問われることから、「角高夢Project」に意欲的に取り組むことが自身の進路実現に大きく繋がります。

#### (4) 行事・生徒会活動・部活動

##### (1) 学校行事・生徒会活動

本校の伝統的な行事として「刈白石高校定

期戦（5月）」があります。直接対決する運動部はもちろん、生徒会・応援団を中心に全校一丸となり、打倒白高に全力を注ぎます。他にも「角高祭（9月）」や「体育祭（10月）」、「修学旅行（11月）」など、毎年、活気に満ちた様々な行事が展開されます。

##### (2) 部活動

11つの運動部と8つの文化部があり、活発な部活動が行われています。運動部は大会での活躍をめざして練習に励み、陸上競技部と空手道部の東北大会出場など、実績をあげています。また、文化部では、各種コンクールへの出場の他、地域のイベントへの参加や出店など、地域と連携した活動もさかんです。

#### (5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
国公立大学	11	5	5
国公立短大	1	2	0
私立大学	70	58	62
私立短大	6	1	0
専各学校	33	23	36
就職	19	21	19
その他	7	2	7
卒業生計	147	112	129

主な進路先（令和8年3月卒業生）、

( )内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

秋田大(2)、岩手大、宮城教育大、福島大、弘前大、宇都宮大、埼玉大、金沢大、会津大、山形県立米沢女子短期大

<私立大学>

東北学院大(21)、東北福祉大(14)、東北工業大(7)、仙台大(4)、仙台青葉学院大(4)、尚絅学院大(2)、宮城学院女子大(2)、東北文化学園大(2)、東北医科薬科大、石巻専修大、東北芸術工科大、東海大、成城大、北里大、日本大、埼玉医科大、岡山理科大など

<専修各種学校>

仙台医療センター附属仙台看護助産学校、仙台医師会看護、相馬看護、デジタルアーツ仙台(3)、仙台幼児保育(2)、仙台理容美容(2)、仙台リハビリテーション(2)、仙台ECO動物海洋(2)、仙台デザイン&テクノロジー(2)、仙台工科(3)、東北電子(2)、宮城調理製菓、仙台スイーツ&カフェ、仙台ウェディング&ブライダル、宮城県立仙台高等技術専門学校など

<就職>

角田市職員(3)、丸森町職員、白石市職員、柴田町職員、山元町職員、宮城県警察、みやぎ仙南農業協同組合(株)、(株)須藤製作所、アルプスアルパイン(株)角田工場、仙台国際空港(株)、Astemo(株)、(株)平田牧場など

### 3 学校魅力発信

#### (1) 角高夢 Project

本校の魅力の1つが角高夢 Project (通称: 夢 Pro) という探究学習です。生徒は自身の興味・関心や進路、将来の夢などについてテーマを設定し、課題解決に向けて探究学習に取り組みます。その過程で生徒たちは、知識だけではなく、主体性や思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力などを培っていきます。

夢 Pro の特色は、地域社会との連携が充実していることです。角田市からは、「角田高校が元気になれば角田市も元気になる」を合い言葉に、様々な支援を受けています。NPO法人 c o t o h o k u という外部機関が夢 Pro をサポートしているのも、角田市からの支援の一環です。また、生徒たちは、角田市の「かくだ傘宇姫夏まつり」に運営側として参加して祭を大いに盛り上げたり、角田市長と一緒に街づくりについて考えたりと、地域社会に活動の場を広げています。

さらに、JAXA 角田宇宙センターとの関わりも魅力の1つです。JAXA の新人職員による研修会や JAXA エアロスペーススクールへの参加など、宇宙教育の最先端に触れることができます。

夢 Pro を通じて得た知識や経験は、生徒たちを魅力的な高校生へと成長させていると感じています。今後も、生徒の胸が高鳴る活動に取り組み、生徒の夢の実現に向かっていきます。



夢 Pro 1 年次発表



JAXA 新人職員による講演会



夢 Pro 2 年次発表



市民提案型まちづくり事業  
公開プレゼン

#### (2) 国際交流活動

本校では、国際社会の平和と発展に貢献できる人材の育成をめざして、国際理解教育を推進しています。

本校は平成 17 年 8 月、米国デラウェア州ドーバー高校と姉妹校の締結をし、毎年 3 月にアメリカ短期研修を実施しています。ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり開催できていませんでしたが、令和 6 年度から再開しました。短期研修中はホームステイを行い、外国での生活に触れながら異文化への理解を深めていきます。同時にドーバー高校へ実際に通学し、授業内で日本文化の紹介を行うこと等を通して、英語での発信力の向上を図ります。

また 7 月頃にはドーバー高校の生徒が角田高校に来校し、ホームステイをしながら 1 週間程度本校へ通学します。授業や行事に実際に参加することで、本校の生徒と交流します。

ドーバー高校との交流以外にも、角田市の姉妹都市であるインディアナ州グリーンフィールド市との交流会や、県内在住の外国人の方や留学生を招いての交流などが盛んに行われているのも特徴です。また、令和 3 年度から中国浙江省寧波にある城南中学と友好校締結をし、オンラインで交流しています。



アメリカ短期研修の様子



#### (3) 学校制服紹介

コンセプトは「着たい制服」です。中高生だけでなく、保護者や地域の方々の幅広い意見を取り入れ、平成 17 年の統合・共学化に合わせて一新しました。

男女ともにチャコールグレーのブレザーとチェックのスラックス・スカートとの組み合わせです。女子の制服にはスラックスも採用されています。また、令和 8 年度入学生から夏服とブレザーのデザインの一部が変更されます。



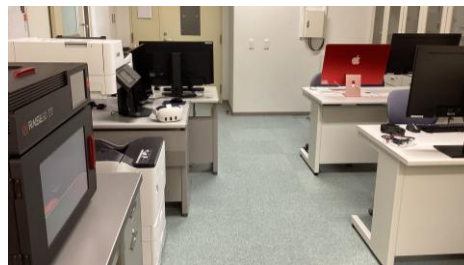
#### (4) 施設紹介



角田城址の丘の上に建てられた校舎。毎年春には、桜が見事に咲き誇ります。



令和 3 年に完成した新体育館とテニスコート。



ハイスペックコンピュータや 3D プリンター、ドローン、VR ゴーグルなどの機器が配備された L a b. (ラボ) 室。

#### (5) 角白定期戦

統合前からの伝統を受け継いだ「対白石高校定期戦」。令和 7 年度は野球や男・女バレーボールなど 9 種目で開催しました。

クラスごとに手書きで製作された幟(のぼり)が 4 月から掲げられ、戦いに向けて士気を高めま



応援団を中心に、全校生徒が全力で選手を応援することで生まれる一体感。

